



「1年単位の变形労働時間制」の導入を許さない10.4緊急国会前行動



2万8583筆の「せんせいふやそう」署名を集約

人間らしい労働とゆきとどいた教育に逆行

超過勤務を覆い隠し

今年で「1年単位の变形労働時間制」の導入を許すな!

長時間過密労働の解消は 教職員定数の抜本増で

討議資料

政府は今国会において、公立学校に「1年単位の变形労働時間制」を導入するための法案成立をねらっています。この制度は、社会問題となっている教職員の長時間労働の実態を覆い隠すだけでなく、1日8時間労働の原則をくずして長時間労働を強いる、教職員のいのちと健康、子どもたちのゆきとどいた教育条件に重大な影響を与えてしまう制度です。早急に反対の声をあげ、導入阻止の世論を広げていきたいと思います。

1 公立学校には導入の余地がない

「1年単位の变形労働時間制」は、公立学校に導入する余地がない。理由は、公立学校の教職員は「公務員」であり、公務員には「労働時間」の制限がない。また、公立学校の教職員は「公務員」であり、公務員には「労働時間」の制限がない。また、公立学校の教職員は「公務員」であり、公務員には「労働時間」の制限がない。

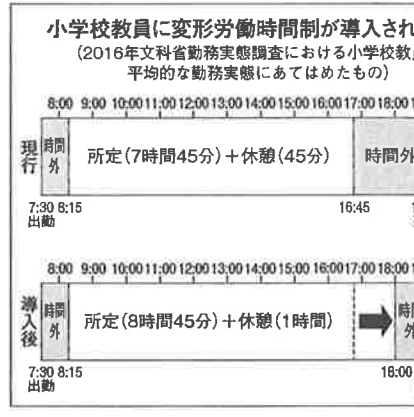
2 労働者の同意なしに1日8時間を超えて働かせる

公立学校教職員は、「公立」は「限定4項目」でなく、学校教職員の給与など関係する特別法「学校教育法」に基づき、現行の1日7時間45分の法定労働時間を超えて勤務する場合は、「限定4項目」以外に命じられる。これは、労働者の同意なしに1日8時間を超えて働かせることを意味している。これは、労働者の同意なしに1日8時間を超えて働かせることを意味している。

3 長時間労働解消どころか勤務時間が延びる

「1年単位の变形労働時間制」導入の目的は「総労働時間の短縮」を名目として、業務の緊要に応じて労働時間を配分することを認める制度で、「総労働時間の短縮」が目的とされています。しかし、実際には、業務の緊要に応じて労働時間を配分することを認める制度で、「総労働時間の短縮」が目的とされています。

	所定の勤務時間	残業時間	合計
通常の勤務時間制度	180.9時間	23.2時間	204.1時間
变形労働時間制	195.9時間	27.0時間	222.9時間



4 教職員のいのちと健康を写すゆきとどいた教育を困難にする

長時間労働は、教職員のいのちと健康を写すゆきとどいた教育を困難にする。長時間労働は、教職員のいのちと健康を写すゆきとどいた教育を困難にする。長時間労働は、教職員のいのちと健康を写すゆきとどいた教育を困難にする。

6 やっばり「せんせいふやそう」

「せんせいふやそう」は、教職員の労働時間を減らすための署名活動。これは、教職員の労働時間を減らすための署名活動。これは、教職員の労働時間を減らすための署名活動。

5 時間外勤務を短く見せかけるだけ

政府は、「1年単位の变形労働時間制」の導入の目的は、長期休業中の「休日」の活用を促進することです。これは、長期休業中の「休日」の活用を促進することです。

「变形労働時間制にすれば夏休みが取れる」ってホント?

文科省は、制度の導入によって「夏休みに休日が増え、教職の魅力につながる」としていますが、それは詭弁です。第1に、教職員の病気休暇・休業の発生時期は5～6月が最多です。人間の身体は「平均してならせばよい」というものではありません。「休みは夏休みまで待て」というのは間違っています。

請願署名を広げ、導入反対の世論を



「せんせいふやそう」9.16 中央集会のパレード